



令和6年（2024年）4月25日

報道機関 各位

『野口富士男戦前日記』発行のため
クラウドファンディング開始

越谷市立図書館では、野口富士男文庫開設30周年を記念し『野口富士男戦前日記』を発行するため、クラウドファンディングを「ふるさとチョイス」にて開始いたしました。募集期間は令和6年4月26日(金)から7月24日(水)で、募集金額は100万円を目指します。

URL：<https://www.furusato-tax.jp/gcf/2968>

野口富士男とは

野口富士男(明治44年～平成5年)は、多くの同人雑誌に関係を持ち、その後は文壇で活躍しました。多くの文学賞を受賞する等、純文学の中心人物となりました。

野口富士男文庫とは

野口の妻、直(なお)が越ヶ谷町(現在の越谷市)出身で、自身も戦後疎開で一時越ヶ谷に住み、海軍応召時の栄養失調症を癒した縁により、生前から取り決めに交わし、平成6年に著書や遺品などの、3万点以上の資料が越谷市立図書館へ寄贈されました。同年10月に越谷市立図書館内に野口富士男文庫を開設し、資料の展示や講演会、年報の刊行などを行っています。

戦前日記とは

野口は常日頃からその日常を日記に記しており、膨大な日記を書き残しています。『戦前日記』では、その中でも昭和8年(野口富士男21歳)から昭和19年(野口富士男33歳)までを収録いたします。

問合せ：越谷市立図書館 館長 茂木 実
TEL 048-965-2655